



幅広の皿

西 正子

粘土作りが大変でした。



円筒花瓶

渡辺 次枝

いつもは織部風の釉薬が多かったが、今回は小さな花びんにし、2色の釉薬を付けた。



少し大きめのぐい飲み

ちー

細い絵にもチャレンジしたいが、なかなか難しい。



相馬焼風かびん

田辺 敬喜

窯出しの後すぐに注文をいただきました。穂多里でも予約注文が出来つつあります。



火焰土器

小谷 実

土器を作陶するようになって大分たちます。お客様にも好評で自分でも励みになります。



蚊取り線香入れ

村上 亜希子

陶芸では蓋付きの作品を作るのが難しい。今回は蓋をうまく合わせられ、良かった。



湯飲

有井 昭二

今までは茶碗に黒猫だけ描いていたが、最近では外にいるネコのため草原も付けた。



ななかまどの器

白鳥 雅材

秋の色付いた木々を表現しようとしたが、葉の緑の色が薄すぎた。



染付の器

増田 安子

色々の釉薬を使用していますが、染付も良いものです。



ヒツジの多肉鉢

ミチャボ

陶器という固い素材でモコモコとしたヒツジの毛並みを表すのに苦労しました。



青い花びん

大森 健司

青い花びんに色々の花を飾って楽しめます。



月見うさぎ

高木 靖司

小さいながらも、月見を楽しむうさぎの様子を楽しめました。



緑のぶた

中川 久子

以前は白・黒・茶等の色が多かったのですが、最近は緑・金茶等もあり楽しみます。



花器

鈴木 とみ子

今回は色々飾らない小ぶりの花器にしてみました。